

ワイ！ワイ！GIKAI（教育民生常任委員会）

- (1) 日 時 令和6年11月25日（月）午後1時30分～
- (2) 参加者 四日市市立中部中学校 3年生の皆さん 110名
教育民生常任委員会委員
- (3) テーマ

	Aグループ（3-1教室）	Bグループ（3-2教室）	Cグループ（3-3教室）
①	施設について 【公共】	施設について 【学校】	施設について 【公共】
②	交通機関・公道について	駅周辺について	商店街について

※テーマは生徒からの提案



シティ・ミーティング(ワイ！ワイ！GIKAI)で出された主な意見

【教育民生常任委員会】

日時: 令和6年11月25日(月)

場所: 中部中学校

中学生	委員
グループA : 施設について(公共)	
<p>○ボウリングやスポーツ、ゲームなどができる施設が近くに欲しい 市内にはカラオケくらいしか遊ぶ場所がなく、若い人は四日市に遊びに来ない。遊ぶときは名古屋や近くの大型のショッピング施設、川越町にあるアミューズメント施設へ行っている。</p> <p>○若者が興味を持てる施設が欲しい 若者が興味を持てるような有名なキャラクターショップなどを四日市に誘致したい。これによりバスタや交通機関の利用が増える。こうしたショップは名古屋市や鈴鹿市の商業施設の中にあるが、市内にはない。</p> <p>○中高生用に勉強できるスペースが欲しい 図書館や塾の自習室では、友達と話しながら勉強できるスペースがない。施設の管理は中高生が責任を持って片付けなどをすればよい。会員制にして時間制限を設けること、登録時に料金を支払ってもらうことなど工夫すれば実現できるのではないか。 普段の勉強は自宅や図書館でしているが、図書館は午後5時で閉まるので、学校や部活動の後に使えない。静かに勉強したい人、みんなと話して勉強したい人というニーズに合わせて使えるような施設づくりをしてほしい。</p>	
<p>○工学系に特化した大学を作してほしい 調べたところ、バスタ事業は75億円を使うことがわかった。やるからには経済効果などをしっかり見込むべきである。商業施設を作ることによる経済効果は16%、大学による効果は15%と分かった。 商業施設を誘致しても、鈴鹿市、名古屋市などの大きな施設には勝てないことから、思い切って大学を誘致することを提案したい。本市は石油化学系の工場が多いという特徴があり、工学系に特化した大学を誘致することでそのまま市内で就職でき、人口の流入を促すことができる。</p> <p>○近くにこども食堂が欲しい</p> <p>○JR四日市駅周辺も発展させてほしい</p> <p>○市民公園付近の治安を良くしてほしい 夜は特に騒音がひどく、バイクなどで大きな音を出して走行する人を何とかしてほしい。塾へ行くときなど、街中を歩くのは怖い。</p>	<p>→75億円は国の事業の予算で、四日市市も中央通りの整備に約126億円使っている。物価高騰で今後その予算も膨らむ可能性がある。納めてもらった税金をしっかりと効果のあるものに使うようにしていくのが四日市市の行政の仕事であり、その予算を最終的に判断するのが我々議会の仕事。中心市街地の整備のために使う予算も市内全域を見ると中心地から離れている人との公平性はどうか、様々な観点からどこにどのくらいのお金を使うべきなのか考えてみてほしい。</p>
グループA : 公共交通について	
<p>○道路の整備をもっとしてほしい 道路の凹凸により、自転車のかごに入れた荷物が落ちてしまい危険である。ひもで荷物を固定するが、ひもが短期間で伸びてしまう。また、車線が消えかかっている、自転車で走っていると車線のすぐ近くを車が通り危険である。 自転車専用道が整備されているのに、バイクや自転車が歩道を走っていることがある。整備した道を適切に利用するように市民に知らせてほしい。</p>	<p>→道路の凹凸により事故が起こった場合は、道路を管理する市の責任であるため、危険な箇所などがあれば知らせてほしい。</p> <p>→確かに、環境だけ整備しても自転車やバイクなどに乗る人の認識はまだまだ浅いところがある。いろいろな機会でも市民に知らせていくことは大切なことだと思う。</p>
<p>○中学生でも使える公共交通機関を増やしてほしい 例えば、中学生が使える100円タクシーを導入してほしい。タクシーを経験として使ってみたい。100円にすることで必要になる費用は教科書を電子化してタブレット配信にすることで財源に充てられるのではないか。 ベトナムだとGrabというタクシーのような交通機関があり、荷物のデリバリーも兼ねたサービスで、小中学生でも簡単に呼ぶことができる。</p>	
<p>○歩行者用信号に変わるまでの残り時間を示してほしい。 バスタ整備に合わせて整備してほしい。</p>	
グループB : 施設(教育)について	
<p>○空き教室を自習室として使わせてほしい 使っていない空き教室が多い。集中して勉強ができる環境が無い。これにより成績が下がったりしてしまう。それに対する改善案として、放課後等に使っていない空き教室を自習室として開放することで、意欲が上がる、成績が上がることに加え、場所を友好的に使うことが出来る。 現状は、一日中空いている空き教室もあるが、放課後になればほとんどの教室が空き教室になる。図書室は月に1回開放日がある。以前は先生にお願いして、テスト前の期間だけ、先生の付き添いのもと放課後の教室を使わせてもらったことがある。</p>	<p>→橋北中学校からも同様の意見があった。中学生の皆さんもどンドン声を上げることでこうしたことが実現につながるため、これからはどンドン意見を届けてほしい。 →何かあった時のための管理者が必要になるという課題があるのかもしれない。ルールを確認して、その課題をクリアできるように委員会でも確認したい。皆さんもなぜできないのか確認していくと次に進めると考える。</p>
<p>○エアコンを全教室に設置してほしい 特別教室と部室にエアコンがついていないので、扇風機やストーブを使っているが、扇風機は限られた場所にしか風がいかず、授業に集中できないことや、熱中症や風邪の不安があることがデメリットである。エアコンが難しくても扇風機、ストーブを性能のいいものにすることや、冬場に重ね着をしていい服の範囲を広げるなど対応してほしい。 ウインドブレーカーは登下校時のみ着用、ブレザーの中にニットなどを着用することはできる校則になっている。</p>	<p>→令和8年度に特別教室にもエアコンを設置する予定になっている。ほかにも体育館など、皆さんが卒業する時には間に合わないが、将来の後輩たちのために順番に取り付けていっている。 →エアコンを設置するにしても費用が掛かるため、費用対効果を考えながら検討することになる。ただし、最近の暑さは以前の夏とは違うため、設置する必要はあると考える。</p>
<p>○登下校時、誰でも自転車通学にしてほしい 現在は学校から2km以上離れた人のみが自転車通学できる。2km近く離れている人でも距離が足りないと歩いて通学している。朝に十分な時間が取れないこと、夏に熱中症になる危険があること、テスト期間、夏休み前など、荷物が多いときは肩に大きな負担がかかる。</p>	<p>→2kmの根拠を確認すると思う。また、駐輪スペースがあるかなど、実際にできるのかどうか確認をしてみしてほしい。 →荷物の多さによって負担がかかっていることについては先生に相談してみしてほしい。</p>
グループB : 駅周辺について	

中学生	委員
<p>○商店街の発展について 昼夜問わず暗く、居酒屋が多い。小中学生向けのお店が無い。さびれた建物が多く暗い印象を持ちやすい。自転車が走っていて危ない。子供向けのお店が無いから子供が近づかず、大人向けのお店ばかりになってしまいう悪循環になっている。電灯を増やして明るく見えるようにすること、アーケードを改修すること、子供向けのお店を増やすことで子供も行きやすい商店街にしてほしい。</p>	<p>→中央通りの再編で工事をしているが、新しくなるタイミングで皆さんの声が大切になるので、どんどん声を上げてほしい。 →市役所だけで出来る話ではないので、こうした声を市役所を通じて商店街の組合の人に伝わるようにしたい。</p>
<p>○商店街の中にも自転車置き場が欲しい 商店街の周辺に自転車を止めると撤去されてしまうため、トナリエ四日市に止めないといけない。一部自転車が止められるところはあるが、暗くてあまり使いたいと思えない。大きくなくてもいろいろな場所に小さな駐輪場をたくさん設けて、気軽に自転車を止められるとよいと思う。</p>	<p>→車で生活している人は、基本的に自転車のことが後回しになってしまうが、若者が商店街に来てほしいなら、その環境は整える必要がある。</p>
<p>○駅周辺に人々が気軽に待ち合わせできるスポットが欲しい 駅周辺は入り組んでいて、地理に詳しくない人もいることから、目印になるような待ち合わせスポットになるようなところがあると良い。公園ほど広くなくても、目印になるようなスポットがあると駅周辺で集合しやすくなり、まちの活性化につながると思う。</p>	<p>→良い意見として市にしっかり届けたい。</p>

中学生	委員
グループC:施設(公共)について	
○公共施設のトイレを改装してきれいに保ってほしい ごみが落ちていたり、便器が汚れていたりすると、使いたくなくなってしまっていて困る。特に、公園の外にあるトイレや、商業施設、駅などのトイレをきれいにしてほしい。	→清掃してきれいに保つこと、改修することにも費用が掛かる。きれいに使おうという皆さんの意識も大切。 →市でも業者に委託をして公衆トイレを清潔に保とうという取り組みをしているということも理解してほしい。
○遊べる場所を増やしてほしい 今遊んでいる場所は、トナリエ四日市、近鉄四日市、諏訪公園、鶉の森公園くらいしかない。屋内のゲームセンター、映画館があるのは良いことなのでそのままにしてほしい。公園は広いが遊具が少ない。砂利の公園は全力で走れない。運動不足解消のために、バスケットボールコート等運動できる場所を整備してほしい。屋内にはボウリング場やショッピングができる場所が欲しい。トナリエ四日市の空きスペースをもっと活用してほしい。	
○JR四日市駅周辺にショッピングモールのような複合施設が欲しい JR四日市駅周辺にはお店が少なく、滞在することができない。近鉄四日市駅周辺は、複合施設がありいつも多くのお客さんににぎわっている。飲食店や、子どもの遊び場があると来てくれる人数が増える。	→大学の設置の話がある。どれだけお店が張り付くのか、商売が成り立つのかという視点も重要。 →行政と民間でそれぞれできることが異なる。例えば、道路や水道などの環境を整えるのが行政の仕事で、民間の役割としてその中で複合施設や店舗を出すことで町がにぎわうことに繋がるというような違いがある。
グループC:商店街について	
○商店街の空き店舗に新しいお店を増やし、子どもでも入りやすい店がほしい 子供でも楽しめる商店街にしてほしい。	→行政でもできることとできないことがある。市議会から言える範囲で商店街をこうすべきということは言っていきたいが、すぐには希望の場所に何かを造るとするのは難しい。
○商店街でスタンプラリー、ごみ拾いなどのイベントを開催し、ポイントを集めて特典がもらえるような催しができないか 今の商店街は人が少なく、子供や若者が来ないため活気がないことからイベントを実施すべきと考える。 →嬉しいところもあるけど、治安が悪くなるかなと思う。最初のほうは楽しいが、最後のほうは、治安が悪くなったり、良くない方向になっていくのではないかなと思う。	→商店街で年に1回とかの単発的なイベントをしているのは知っていると思う。 例えば、夏休み期間中に、毎週週末はイベントをやります。そうなると嬉しいと捉えるか、風紀が乱れると捉えるか、両面から考えてみてほしい。 →過去の経緯も確認して、マイナスな側面も含めて総合的に考えて、経営がやっていけるかという視点も重要だと思う。 →現在、中心市街地の再開発を行っており、活気が戻ってくることを期待される。
○道路に街灯を増やしてほしい 塾に通っており、夜遅くまで塾で勉強している。近鉄四日市駅周辺から離れると街灯が少なくなり、暗くて危険なため街灯を付けてほしい。例えば、三滝川沿いに該当を付けることで、ランニング、サイクリング、犬の散歩などで人通りが多くなっていいのではないかなと考える。	→いい意見だと思う。その道を人がどのくらい使うのか、バランスを考えて、ここに街灯を設置してほしいというような意見を言えるといいと思う。 →自分の近所は意外と街灯があるが、移動する途中は街灯が無いということがある。街灯については住んでいる自治会などから要望がある。
○商店街のアーケードを修理、補強してほしい。 雨漏りをしている箇所があり、商店街では傘を差さずに歩いていると濡れてしまうことがある。災害時にアーケードの破片などでけがをしないようにしなければならない。	→アーケードについては市役所から補助はするが、アーケードの管理は商店街の皆さんが中心になってやっている。市役所としてどこまでやるのかバランスを考えてやっていかなければならない。